



にじいろだより

2021年3月1日発行
香川県指定
子ども発達支援センターこがく

少しずつ寒さも和らぎ、暖かさを感じられるようになってきました。早いもので今年度も残りわずかです。この時期になると子どもたちの成長を実感しとても嬉しく思います。残りの日々を楽しく過ごしていきたいです。



～今月の療育を紹介します～

かぞえうた

数えるものが何であるかによって、数量を表わすときに、数に助数詞（個、枚、匹など）をつけます。助数詞がつくと数え方が変わるので難しいですが、かぞえうたを歌うことで楽しみながら自然と数え方を習得します。



絵カードを使って
数の概念も学びます。



「いっこ にこ さんこ あるよ
よんこ ごこ ろっこ あるよ
ななこ はちこ きゅうこ あるよ
じっこの あめだよ～♪

なわとび

まずは両足を揃えて10回ジャンプ。次に片足立ちやけんけんで、バランスを取って姿勢保持ができるか確認をします。

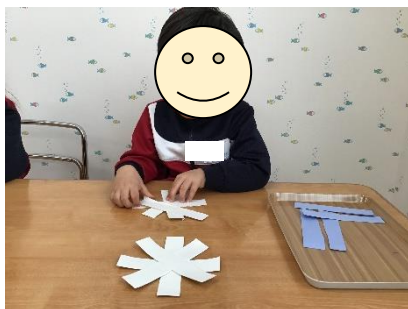
前向きで跳ぶ、横向きで跳ぶ、動く縄を跳ぶなど段階を追い、達成感を味わうことで、次へのやる気に繋がっています。



製作活動



はさみ、のりなどの道具の使い方を学び、
作ること、表現することの楽しさを味わいます。



子どもたち一人ひとりの個性が
作品に表れていますね。



編集後記

3月、春。春はお花のきれいな季節ですね。暖かい春の日差しを感じながら、蕾の膨らんだ木々を見かけると、なんだかワクワクします。幼稚園や支援センターのお部屋に飾られたきれいな花を見ると、心がすーっと浄化され、癒されます。

そして、花を飾る人の心の豊かさやゆとりを感じて、私自身もそうありたいなぁと感謝の気持ちとともにいつも花を眺めています。

保育士 岩倉奈津子

